

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 427

2024年12月1日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

みやぎ憲法九条の会 第3回「憲法塾」

核兵器禁止条約を取り巻く世界情勢と日本政府の対応

ノーベル賞財団は2024年のノーベル平和賞を日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）に贈ると発表した。長年にわたり、核兵器廃絶運動を続けてきた価値を評価してのことだという。しかし、世界的にみれば核は廃絶の方向に向かうどころか、「核抑止論」に名を借りた核保有数の増加や、ウクライナとの戦争で核使用をほのめかすロシアのプーチンや核弾頭発射実験を繰り返す北朝鮮など核の脅威はますます強まっている。今回の憲法塾では日本被団協の闘いの歴史と日本政府の対応、核兵器禁止条約の発効とその後の世界情勢の変化を川名世話人が報告する。

日時：2024年12月19日（木）14：00～

15：30 前回18日で案内しましたが間違いですの
で訂正します。

会場：フォレスト仙台5階501会議室（仙台市青葉区柏木
1-2-45）

講師：川名直子さん（宮城県原水協事務局長・みやぎ憲法
九条の会世話人）

参加費：無料、どなたでもご自由にご参加ください。

主催：みやぎ憲法9条の会

連絡先：Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp



憲法改悪をゆるさない全国署名(11/30 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会 : 5,459 筆 他団体 : 9,306 筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 14,765 筆

* 署名欄付きハガキあります。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「//」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

宮城県内九条の会連絡会の火曜日街頭宣伝

場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。 時間 : 12 時から 13 時まで。 実施日 : 12 月 10 日、24 日。(17 日は休みます。) 1 月は 14 日、28 日。

12 月の「19 日行動」

19 日行動は 2015 年 9 月 19 日に 9 条に違反する「安保法制を強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市 : 12 月 20 日 (金) 12:00~13:00 場所 : 仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市 : 12 月 19 日 (木) 15:00~16:00 場所 : 石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町 : 12 月 19 日 (木) 13:00~13:30 場所 : 涌谷公民館前交差点
- 小牛田 : 12 月 19 日 (木) 13:00~13:30 場所 : 国道 108 号山の神神社前交差点
- 気仙沼市 : 12 月 19 日 (木) 11:00~11:30 場所 : クボ店前
- 名取市 : 12 月 19 日 (木) 13:00~13:30 場所 : 名取駅西口前
- 岩沼市 : 12 月 19 日 (木) 15:30~ 場所 : 二木の松交差点
- 仙南九条の会 : 12 月 19 日 (木) 11:00~11:30 場所 :

12 月 3 日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day!!

- ・ 午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会 23日行動：12月23日(月) 13:00~13:30 坂下交差点
- ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：12月4日(水)11:00~12:00 鶴ヶ谷団地入口、
- ・ 加茂九条の会：場所は泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ランチ仙台」前、のぼり旗が目印。

毎週月・水・金曜日の7:30~8:15、水曜日14:00~14:30の週4回“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング 水曜日：13:30~14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング

毎週木曜日 13:30~14:00「大軍拡・大増税NO!」でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

吉野作造記念館 2024年度後期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」

「吉野作造の東アジアを見る眼」

～吉野作造は中国および朝鮮をどのように語ったか～

政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を現代に向けて伝えようとしたのかを「いま」から見つめたり、普段着の作造の姿を見て見ましょう。前期講座に引き続き中国論として「日支交渉論」(1915年6月)。「支那革命小史」(1917年8月)、朝鮮論として「満韓を視察して」(1916年6月)、「朝鮮統治策」(1918年10月)を読み進めていきます。

会場：吉野作造記念館 研修室

講師：氏家 仁さん(吉野作造記念館館長)

開催日時：参加したい講座を選択できます。

第3回	12月3日（土）13時～15時
第4回	1月7日（土）13時～15時
第5回	2月4日（土）13時～15時

料金：無料（常設展・企画展は別途有料です）

定員：30名

入館料：一般500円 高校生300円 小・中学生200円

主催：吉野作造記念館（大崎市古川福沼 I-2-3 0229-23-7100、Fax 0229-23-4979）

E-mail yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

申込：事前申込が必要です。以下の項目をご記入の上、吉野作造記念館にお申し込みください。①名前、②住所、③電話番号、④上記5回の内、希望する講座日程

名取九条の会第23回憲法プラザ

「日常生活と憲法改正の関係は？」

憲法改正とくらしはどうつながるのか。物価・賃金・教育・子育て等を憲法とのかかわりから考えてみましょう。憲法改正の問題点を少し勉強し、暮らしとの関りや若い人にどのように伝えるか？を議論しましょう。憲法9条は世界の宝。

日時：12月8日（日）13:30～

会場：名取駅コミュニティプラザホール

お話：「憲法改正の解説&問題提起」 名取九条の会事務局

討論：みんなの参加で討論

資料代：100円。平和が好きな方どなたでも参加できます。

主催：名取九条の会

連絡先：後藤 090-2364-6011

みやぎ教育文化研究センター2024 高校生公開授業

「ロバートキャンベルさんとたどる戦争のなかの言葉への旅」

キャンベルさんは、ウクライナの詩人オスタップさんが戦禍を逃れてきた人々から聴き取ってまとめた本を『戦争語彙集』として翻訳出版しました。戦後世代の私たちは戦争体験をしていません。戦火の中に生きることを体験せずに済むことは幸せなことです。でも、この世界を共に生きる人々への想像力はしっかり持ちたい。

日時：12月14日（土）13:30～16:30

会場：フォレスト仙台ビル2F 第7会議室（仙台市青葉区柏木 1-2-45）

講師：ロバートキャンベルさん（ニューヨーク市出身、江戸・明治時代の文学研究家）

募集：高校生（先着 40 名）

主催：一財）宮城県教育会館 みやぎ教育文化研究センター

後援：宮城県教育委員会 仙台市教育委員会

申込・問い合わせ：みやぎ教育文化研究センター 022-301-2403 FAX：022-290-4026

mkbkc@forestsendai.jp

*なお、教職員、保護者、一般市民の方もまわりから授業を参観していただくことは可能です。（申込必要）

東北学院大学図書館主催公開講座案内

平和憲法をつくった男「鈴木義男の思想」を掘り下げる

～東北学院大学図書館所蔵の資料を手がかりに～

「平和憲法をつくった男」として注目を集めることになった鈴木義男の思想について、「平和の思想」「人権の擁護」「日本国憲法と再軍備批判」をテーマとして参加者の皆様と共に考えていきます。

日時とテーマ、定員

日時	テーマ	定員
12月14日（土）14時～16時	人権の擁護	20人
12月21日（土）14時～16時	日本国憲法と再軍備批判	20人

会場：いずれも東北学院大学土樋キャンパス中央図書館

申込：事前申込が必要です。次のフォームからお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScP2iIsvEuAc3CmmB1LW-P20zfmF7SyRgp4tpzVv0vE0h80g/viewform>

お問合せ：東北学院大学図書館 松村尚彦

メール：matsumura@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

戦争を語り継ぐ上映会（12月・1月）

「太平洋戦争1944」～絶望の空の下で～

市民の犠牲が急増した1944年。1万の住民が犠牲となったサイパン島の戦いを、14歳の少女の手記からたどる。この年、本土空襲が本格化、戦火が市民に及ぶ。追い詰められた日本は、人間を兵器にする「特攻」に踏み出す。その犠牲となった若者たちは、みずみずしい感性で、思いを書き残していた。市民の生活はいかに戦争に侵食されていったのか。（2024年放送）

同時上映「試練に耐えた“少軍隊”～宮城・学童集団疎開の記録」（2010年放送）

日時：12月18日（水）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 022-378-0872）

鶴ヶ谷地域九条の会憲法 Café

今こそ伝えたい！私の戦争体験&へいわの輪「絵本キャラバン」

「おじいちゃん、おばあちゃんから孫たちへの伝言」。広島・長崎に原爆がおとされて戦争が終わってから80年になろうとしているが、ガザやウクライナなど世界では今も戦争が絶えません。核戦争の危機さえ危ぶまれます。79年前、10歳のとき小倉駅前に並ぶ孤児の列と焼野原を見たおじいさんが「戦争だけは絶対にやってはいけない」とその体験をお話します。

日時：12月22日（日）11:00～15:00

会場：鶴ヶ谷市民センター第一会議室（仙台宮城野区鶴ヶ谷2丁目、鶴ヶ谷七丁目行市営バス乗車し、鶴ヶ谷中央バス停下車徒歩3分）

第一部（11:00～13:00）

「被爆者の訴え」お話 木村緋紗子さん（VTR）

「原爆パネル展」

ワークショップ「折り鶴キーホルダーづくり」

第二部（13:30～15:00）

「焼野原と空腹と荒れた心」お話 村田健三さん

「ヒロシマ平和行動に参加して」 お話 兵藤くるみさん・貴子さん

「絵本の読み聞かせ」 読み聞かせ隊 杜のひょうたん

参加費：無料

参加申込：不要、どなたでも参加できます。小・中・高校生大歓迎

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

協力：みやぎ生活協同組合、読み聞かせ隊 杜のひょうたん

問合せ先：鶴ヶ谷地域九条の会事務局担当 篠原 090-8780-8091

2025 度「20 歳を祝う会」のチラシ配布ボランティア募集

宮城県内九条の会連絡会では「20歳を祝う会」向けのパンフレット（テッシュ付き）の配布活動を行います。

25年度の仙台市の「はたちの集い」は、1月12日（日）カメイアリーナ仙台（仙台市体育館）で、開場12時30分、オープニング企画13時15分、式典14時の時間で開催されます。配布活動に参加できる方は事務局までご連絡ください。集合場所：地下鉄南北線富沢駅下、集合時間：正午です。詳しくは下記事務局にお問い合わせください。みやぎ憲法九条の会事務局 Tel：022-728-8812 FAX：022-276-5160 mail：info@9jou.jp

みやぎ県内九条の会連絡会参加の九条の会が各地域の「20歳を祝うつどい（仮称）会場」で配布する場合には必要数を無料で提供しますので、必要数を12月10日（火）までに事務局にFaxまたはメールでご注文下さい。

なお、チラシをティッシュペーパーの袋に入れ、各九条の会に発送する作業を12月23日(月)12:00より、みやぎ憲法九条の会事務局で行います。作業できるボランティアも募集しています。みやぎ憲法九条の会事務局 Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160 mail: info@9jou.jp にご連絡ください。

第51回 2.11 信教・思想・報道の自由を守るみやぎ県民集会

「東アジア危機を戦争に転化させないために～戦前の教訓をどう活かすか～」

日時：2025年2月11日(土) 13:00～16:00

会場：仙台国際センター会議棟大ホール（地下鉄東西線「国際センター駅」から徒歩1分）

講師：油井大三郎さん（一橋大学・東京大学名誉教授、鈴木義男の孫）

入場：無料

主催：靖国神社国家管理反対宮城県連絡会議

◇13時10分より、苫米地サトロさん、宮城のうたごえによる歌があります。早めにご来場ください。

◇講演会后、デモ行進を行います。ふるってご参加ください。

◇託児所を設けます。当日、受付にお申し出下さい。（無料）

【県内九条の会等の活動報告・情報】

2024 第2回片平九条の会秋のつどい講演

「6公4民」高負担になった日本-租税と社会保険料を考えるに24人

片平九条の会のつどいが11月17日、片平市民センターで開催され24の方が参加、みやぎ学院女子大学名誉教授の田中史郎さんが講演、講演を受けて自由討論お行いました。講演の主旨は「かつて身分制に縛られていた江戸時代では「5公5民」と言われた。農民は、収穫毎日の5割を年貢として納め、残りの5割しか手元に残らなかった。しかし、昨今では「5公5民」どころか、「6公4民」という事態になってきた。むろん、高福祉が実現しているのであれば、高負担も許容できるが」というものですが、講演を聴いた方は「無自覚に過ごしてきた税と社会保険料について改めて目を向けなければとまとめ

られた。そして「憲法九条を改めて基本から問いかけ」、「戦争は金がかかる・・・」
「赤字戦争国債の問題と財政法と憲法」の繋がりについてまとめられ、全体に好評に受け止められた。

講演だけ聞いて帰られた方もおりましたが、自由討論では13人もの発言があり意見交換が盛り上がり成功でした。片平九条の会では自由討論のすすめかたが定式化されているので世話人参加少なかったがスムーズに会が進行できているそうです。

【2025年憲法9条カレンダーのご案内】

キッチン、居間、こども部屋等家族の目につきやすいところに下げて、
毎日9条の訴えを。

●代金・支払方法

①一般価格1350円＋税です。

送料別途。

②3冊以上は特別価格にて頒布いたします。事務局にご相談下さい。

●申込：メール又はFAX、電話をください。

FAX：022-276-5160

電話022-728-8812

在庫なくなり次第終了します